



# 東京都における民間フォースタリング機関の里親子支援 二葉のこれまでのとりくみを通して

社会福祉法人二葉保育園二葉乳児院  
二葉・子どもと里親サポートステーション  
長田 淳子（ちょうだ じゅんこ）

# 今日、お話すること

- 東京都の里親支援機関事業からの流れ
- 民間フォースタリング機関として
- 子どもと里親家庭支援で大切にしていること
- 二葉・子どもと里親サポートステーションが  
取り組んでいること





## はじめに　自己紹介

長田淳子(ちょうだ じゅんこ)

2005年二葉乳児院入職

家庭的養護推進モデル事業担当→心理職

2009年2月より

東京都里親支援機関事業担当

2019年 フォスタリングチーム統括責任者

# はじめに：二葉について

日野



自立援助ホーム  
(2016年~)

児童養護施設



小平



児童養護施設

調布



保育園

都立多摩児童相談所フォースタリング機関事業  
受託

乳児院・フォースタリングチーム



新宿区

自立支援プロジェクト  
アフターケア基金

法人全体として  
アフターケアのための  
独自資金確保、  
ノウハウの蓄積  
(2017年~)

里親支援機関事業 3か所児童相談所  
都立江東児童相談所フォースタリング機関事業  
都内4区児相フォースタリング 機関事業 受託

# 1. 二葉乳児院職員体制（2022年度）

二葉乳児院

- 里親支援専門相談員 1名
- 里親交流支援員（都単独） 1名

二葉子どもと里親サポートステーション（36名）

- 里親委託等推進員等（常勤） 9名・統括3名（常勤）
- 里親等委託調整員（常勤） 8名・心理担当（兼務）
- 里親トレーナー（常勤） 6名・養子縁組成立後家庭個別支援事業 1
- 自立支援相談員 3名（他兼務 4名）
- 里親フォローアップ研修担当職員 1名
- 里親リクルーター（常勤・非常勤） 6・1名

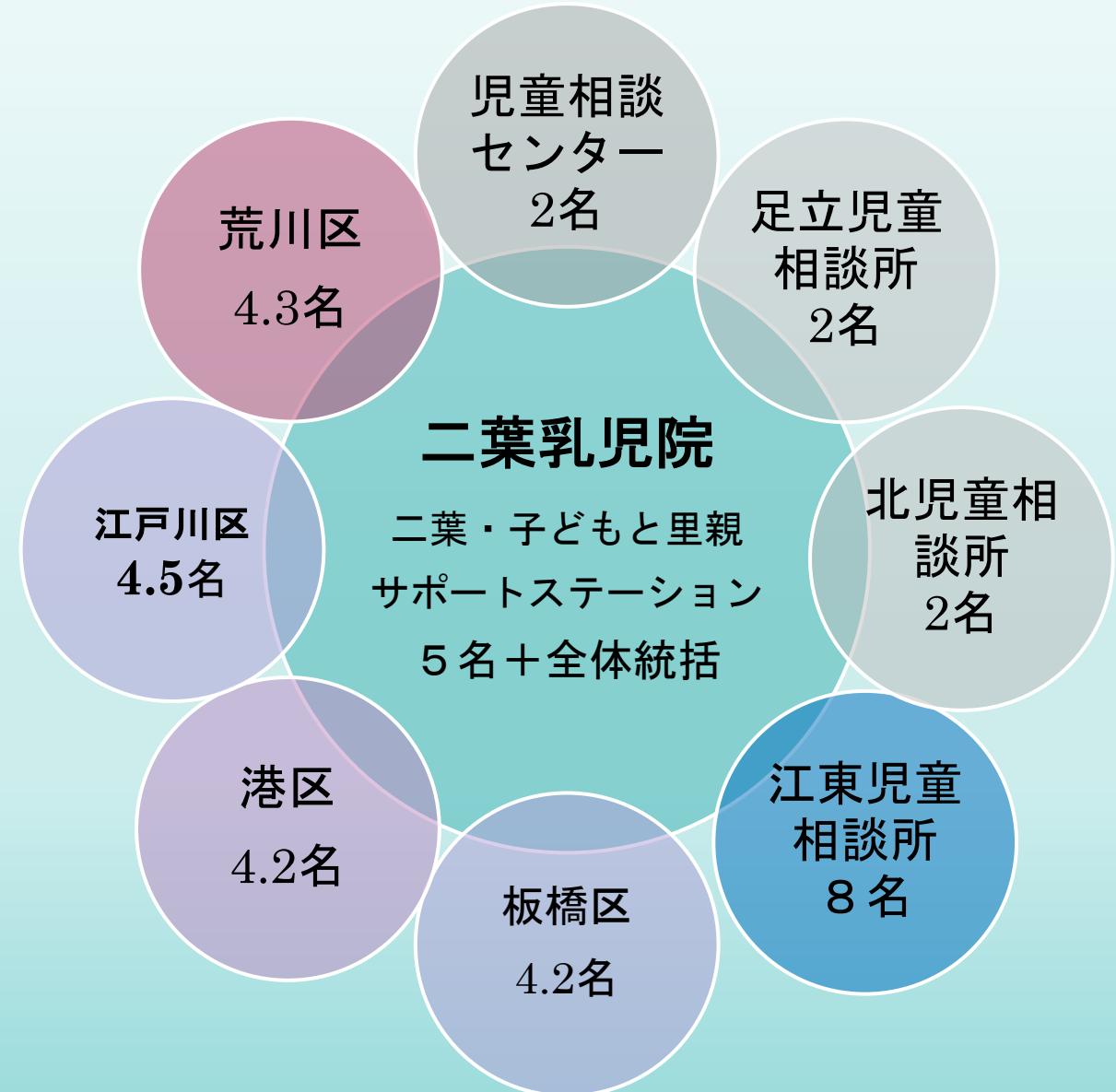
二葉乳児院

（新生児委託促進事業）

- 新生児委託推進員 1名

## 2. 二葉フォスタリング機関の体制イメージ(2022)

- ・板橋区(7月開所)  
4月より受託
- ・豊島区(R5.2月開所)  
12月受託を目指す
- ・荒川区  
令和5年に(福)友興会に移行
- ・都立江東児童相談所  
支援機関事業からフォスタリング機関に移行



### 3. 都内のフォスタリング機関について

区立児童相談所	フォスタリング機関
世田谷区児童相談所	東京育成園
江戸川区児童相談所	二葉乳児院
荒川区児童相談所	二葉乳児院→(社)友興会
港区児童相談所	二葉乳児院
中野区児童相談所	聖オディリアホーム乳児院 *里親支援機関事業
板橋区児童相談所（7月開所）	二葉乳児院

都立児童相談所	フォスタリング機関
多摩児童相談所	二葉学園
立川児童相談所	愛恵会乳児院
江東児童相談所	二葉乳児院

## 4. 東京都の里親支援機関事業のこれまで

2009.2~2010.3 ○広報啓発 ○推進委員会

○訪問支援員派遣調整 ○研修企画

○養親サロン ○養育体験

モデル事業として都内  
1か所1名の配置

2010.4~2012.3

○新規フォローアップ ○カウンセリング ○広報啓発

○推進委員会 ○研修企画 ○養親サロン

○養育体験 ○学ボラ派遣調整

モデル事業として都内  
3か所3名の配置

2012.4~2017. 9 ○夜間電話相談 ○新規フォローアップ ○定期巡回

訪問 ○カウンセリング ○養親サロン ○養育体験 ○広報啓発 ○保健師看

護師派遣調整 ○育児家事援助者派遣 ○学ボラ派遣調整

本事業としてすべての  
児相に各1名の配置

2018. 4~ ○カウンセリング ○養親サロン ○養育体験

○相互交流 ○調査書素案 ○自立支援計画書素案

○広報啓発 ○スキルアップ事業 ○フォローアップ事業

全ての児相に各2名および  
リクルーター当配置

\*2020年より自立支援事業開始

## 5. 東京都の里親支援専門相談員の業務 11か所全ての乳児院と約50か所の児童養護施設に配置

### ○入所児童に対する里親支援

- ①入所児童の委託推進(里親委託等推進委員会へのリスト提出)
- ②里親交流中の支援 ③委託後の行事招待等の連絡、相談対応

### ○担当する地域の里親家庭への支援

- ①定期巡回訪問・新規フォローアップ訪問
- ②育児家事援助者派遣 ③学習ボランティア派遣調整

### ○レスパイト受け入れ

### ○管轄地域の里親普及啓発

### ○里親研修等への講師、里親の施設実習の受け入れ 等

## 6. 二葉乳児院のフォスタリング機関としての取り組み

### ■ 区立児童相談所 フォスタリング機関事業

- ・それぞれの地域性、特色、区の方向性による内容設定
- ・地域の里親家庭の特色
- ・民間フォスタリング機関としてのソーシャルワークと「チーム養育」
- ・新規設置児相との連携とスタート
- ・これまでの取り組みを活かしながら、「フォスタリング機関」としての考え方の整理

### ■ 都立児童相談所 フォスタリング機関事業

- ・それぞれの地域性、特色、区の方向性による内容設定
- ・地域の里親家庭の特色
- ・民間フォスタリング機関としてのソーシャルワークと「チーム養育」
- ・東京都児相間調整と連携
  - 都立児相間の同一事業内容
  - 二葉らしさとその地域らしさの工夫

## 7. フォスタリング機関として大切にしたいこと

---

『児童相談所とともに、One Teamで  
里親家庭と子どもにしっかりと向き合うフォスタリング』

### 目指したいこと

- ☆子どもと里親家庭が地域で安心して生活できる
- ☆子どもがその子らしく生活できる
- ☆子どもと里親家庭の声を聴き、一緒に考える伴走型支援



### そのために取り組みたいこと

- ・里親家庭を増やすための様々なリクルート方法の模索
- ・児童相談所と連携、協働し、より良い方法を共に考える
- ・必要なことはしっかりと伝えることができる里親との信頼関係の構築
- ・専門性を生かし、ひとつひとつのプロセスに丁寧に取り組む
- ・適時適切な支援

## 8. 丁寧で切れ目のない里親支援を目指して①

周知

- イベント参加・広報物配布 ・ホームページ
- 出前講座や職員研修を通した制度説明
- 学校等向けパンフレットの作成。親族里親および養育家庭（親族）の説明パンフレット

リクルート

- ホームページ、SNSによる広報啓発、イベント
- 公立小中・在籍児童家庭へのチラシ配布
- 養育家庭（里親）体験発表会・相談会の開催 等

登録手続き

- インテーク（電話・面接）
- 認定前訪問調査同行（調査書作成）

# 丁寧で切れ目のない里親支援を目指して②

未委託家庭

- 里親トレーニング事業（里親トレーナー）
- 未委託家庭訪問・相談
- 養育体験・フォローアップ研修等

マッチング

- マッチング調整・一時保護委託時支援
- 里親家庭の状況把握

交流支援

- 新規フォローアップ、交流場面状況把握・アセスメント
- 里親カウンセリング

# 丁寧で切れ目のない里親支援を目指して③

委託後

- 定期巡回訪問
- 育児家事援助者派遣調整及び学ボラ派遣
- 里親カウンセリング・フォローアップ研修
- 自立支援計画書作成
- 委託解除後フォローフ接  
    • 自立支援事業

養子縁組

成立後

- サロンや研修会の実施  
    • 子ども・親子プログラム実施  
    • 成立後 5 年間のアフターケア  
    訪問等
- 相談対応（電話・面接）  
    • 定期的な通信の送付

その  
他

- 里親更新手続き書類作成
- 里親委託等推進委員会 運営事務
- 里親会との連携 等

# 里親等相談支援事業

## 相談支援

- ・定期訪問
- ・新規委託時訪問
- ・交流支援
- ・一時保護委託中支援
- ・里親カウンセリング
- ・子どものニーズ把握

## 相互交流

- ・サロン
- ・相互交流
- ・研修会の企画
- ・養子縁組成立後家庭と子どもの相互交流

## 未委託家庭支援

- ・定期訪問
- ・里親トレーニング紹介
- ・一時保護委託支援
- ・マッチング等

# 「港区 里親のしおり」 ができました

令和4年3月発行

## 港区 里親のしおり

港区児童相談所



# 相談支援・委託調整～年間スケジュール



## 2022 (R4)年度の主な予定

里親名:○○ ○○さん ○○ ○○さん

認定・登録番号: 20A0000

認定登録日: 2000年0月00日 次回登録更新日: 2000年0月00日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
里親登録更新												

(※) 「フォローアップ研修」を「更新時研修」の代替で受講していただくことも可能です。  
詳細は、フォローアップ研修のご案内をご覧ください。不明な点はフォースタリングにお問い合わせください。

# 研修・里親トレーニング事業

## スキルアップ<sup>®</sup>研修

対象：主に未委託の里親家庭  
実習や座学、ロールプレイ、集合および個別を併せたパーソナルプログラムの作成  
\* 研修終了後に里親担当児童相談所へフィードバック

## 養育体験

対象：主に未委託の里親家庭  
児童福祉施設等での半日から一日の参加機会をとおして、子どもを知り、施設職員との関係を深める

## フォローアップ<sup>®</sup>研修

対象：すべての里親家庭  
年間15講座程度の研修企画。連続講座や演習等の企画  
\* 研修当日に、スタッフとして職員が参加、里親さんの状況や悩み等を把握

## 8. 研修から見えてくること

- ・様々な研修形態の提供
- ・FCP（フォースタリング・チェンジ・プログラム）など連続講座の実施
- ・保育をとおして
- ・ニーズに合わせたテーマおよび講師選択
- ・里親さんと出会う機会が増えることで知ること
- ・スタッフ人材育成の場として



# 里親等委託調整事業

## インテーク

リクルーターと協働して、里親希望者に対するリクルートおよびインテーク面接、里親制度相談受付・対応など  
制度説明および登録手続き手順の説明など

## 里親登録書類作成

新規登録および更新手続きなど調査書作成  
里親家庭のアセスメント  
マッチングのための情報収集  
児童福祉審議会への参加

## 自立支援計画作成

里親家庭宅の子どもの自立支援計画の作成  
作成にあたっての関係機関との情報共有およびアセスメント

# 養育家庭等自立支援強化事業

## 委託児童への相談等

対象：中学生以上の子どもおよび里親家庭  
定期的な訪問を行い、情報提供・研修企画、子ども対象のイベント企画

## 解除後の児童に対する相談

解除後の児童への訪問、連絡等相談対応  
情報提供  
里親家庭に対する相談

## つなぐ・情報発信

地域機関へつなぐこと  
子どもの応援チームづくり  
子どものニーズに合わせた  
情報収集および発信

# リクルート事業



## 広報啓発

知つてもらう機会を増やす取り組み  
イベント参加  
広報グッズ等配布  
出前講座  
企業との連携

## 里親リクルート

里親になってもらう  
個別相談会  
オンライン相談会  
ホームページ作成  
フリーペーパー等活用

## 多機関連携

各機関との連携のために  
説明パンフレットの作成  
(学校向け・親族里親・  
権利ノート・一時保護・真  
実告知)  
ハンドブックの作成  
コンサルテーション

# 広報物

綿棒

キズテープ

付箋



クリアファイル  
(荒川区)

チラシ

ポスター



エコバッグ・ボールペン・  
マスク・ステッカー  
(江戸川区)

@二葉・子どもと里親サポートステーション All  
Rights Reserved 23

# イベントでの活動

イベントで風船を配布し、保護者にシールのアンケートを実施

「知っている」  
「知らない」



「やってみたい」  
「興味はあるが自信がない」  
「自分にはできない」



- 会話が生まれ、「知らなかった人」が知る機会に
- 「里親になる」だけでなく地域の子育て世代に制度を知ってもらう機会に

# 東京都里親リクルート事業 ウェブサイト「TOKYO里親ナビ」との連携

The collage includes:

- A small photo of a child being held.
- A small photo of a man standing outdoors.
- A large screenshot of the Tokyo Foster Parent Navigator website. The header reads "社会的養護が必要な子どもを支える" (Supporting children in need of social welfare). Below it is the site's logo: "子どもと里親の暮らしを知るサイト Tokyo 里親ナビ". The main content features a photograph of two sketchbooks titled "ぼうけん手帳" (Travel Diary) with cartoon animal drawings. A caption below the photo reads "子どもが、里親と続けている交換日記。その名は、「ぼうけん手帳」". Navigation links include "里親Story", "養子縁組Story", "Q&A", "里親について", "Talk & Real", "Event", and "里親図書館".
- Two small photos at the bottom: one of a woman and one of two people sitting together.

- おしゃれで読み応えのあるサイト
- 定期的な内容更新、イベント情報
- 動画の作成
- FACEBOOK LINEなどSNSで拡散
- 名刺にQRコード

## 9. 里親子と養子縁組成立後家庭への支援

- ・リクルートからの継続したかかわり
- ・マッチングから交流支援、委託後のサポート
- ・子どもへの真実告知・ライフストーリーワークのお手伝い
- ・子どもプログラム
- ・里親家庭や関係機関へのプログラム
- ・心理職による子どもまたは里親家庭への心理支援

→ できること、取り組みたいことを形にできるように



## 10. フォスタリング機関職員として ①本来のチーム養育とは 難しいと感じること

- 誰のなんのための役割分担か
- 「情報」の取り扱いと、「共有」が、適切なタイミングで行われているか
  - どの「情報」を、誰とどう「共有」するかを考える機会を積極的に作っていく
  - その子どもと家族にとってを考えるチームづくり

### 「チーム養育」の強みは？

- 複数で多角的に見えるもの      ○変わらないスタンスの確立と支援の連続性
- 子どもや里親さんが、選べるパートナーの種類を増やす      ○強みの共有
  - 本来の「チーム養育」のための、コーディネート、コンサルテーション力を積み上げること

# 10. フォスタリング機関職員として

## ② 民間フォスタリング機関であること



○民間フォスタリング機関が、

「認定にかかる調査」と「マッチング」「自立支援計画」を担うことの責任

○児童相談所システムの利用の有無と個人情報の取り扱い

○人材育成とノウハウの蓄積

○所属団体本体との連携と立ち位置

○たくさんの民間団体が入ることでの質の担保と向上

○「ずっと続けていてほしい」という願いにこめられた想いに応える

# 10. フォスタリング機関職員として ③経験をカタチにして、スキルにする



子どもと里親家庭に対する印象、感覚など専門職だから感じるものを言語化すること  
多機関多職種連携の中で、それぞれの役割を通したアセスメントを、多角的立体的な家族のア  
セスメントとして成り立たせられるような工夫

その場だけではない、子どもとその家族の成り立ちとこれからを含めた総合的な視点の判断を

## 11. フォスタリングとしての新しい取り組み

- ・年間計画から、ニーズに合わせて立案
- ・里親さんと子どもと一緒に考える事業内容  
どんな広報がいいか。 どんな研修がいいか。
- ・夜間休日電話相談や、障害児等委託促進事業を通して考えること。
- ・養子縁組成立後家庭へのサポートと一緒に取り組むこと（真実告知、ライフストーリーワーク）
- ・自立支援事業をとおした子どもとのかかわり



## 前回 5/20 墨田 詰合いの 内容

## [1] <対象年齢(=つ)(=)

· 幼儿~小学生向叶 ) 基本  
· 中高生 向叶 ) 2107-2作成

※年齢や子どもに応じたトップになると良い  
(オーダーメイド)

〔2〕 通信 <タイトルについて> フォーマットどこに向かって配るのか?

＜タイトルについて＞ フォースタリング内で考えたものが良い  
※ どこに向けて配るのが? → 全里親家庭に向けて

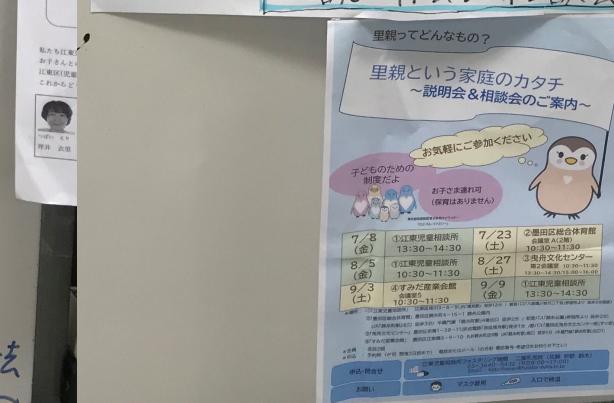
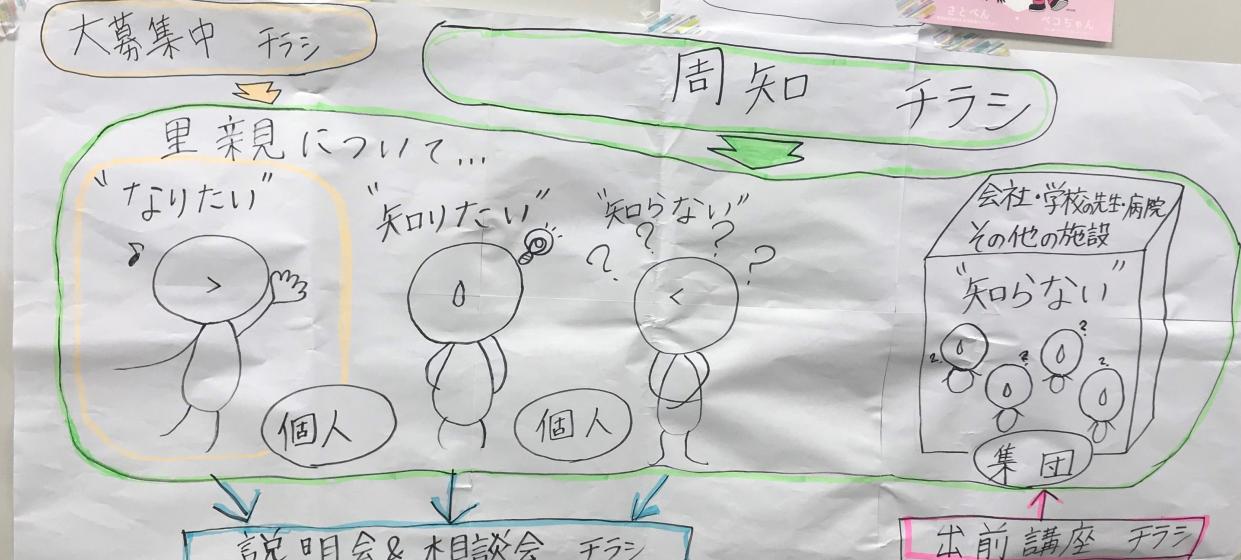
### [3] <内容、PR方法>

・チラシ各種のすみ分け→左図

子育て奮闘中マーク

里親さん。エリア特性によって差がある

※ 周辺(世間、企業、自治会) etc. { 伝え方  
アプローチ方法



# 二葉・子どもと里親サポートステーションのブログ



2022年05月23日 東京都里親支援機関事業

不二家のペこちゃんがさとぺんを応援！



2022年05月19日 港区フォスタリング機関事業

最近の取組み by里親トレーナー



2022年05月09日 江戸川区フォスタリング機関事業

出前講座をご活用ください♪



2022年05月02日 お知らせ（イベント等）

今年度もスキルアップ講座が始まります。



2022年04月25日 荒川区フォスタリング機関事業

## ブログTOP

### カテゴリー

お知らせ（イベント等）

東京都里親支援機関事業

江戸川区フォスタリング機関事業

江東児童相談所（東京都）フォスタリング機関事業

港区フォスタリング機関事業

荒川区フォスタリング機関事業

### 最近の投稿

不二家のペこちゃんがさとぺんを応援！

最近の取組み by里親トレーナー

## 12. 私たちの課題とこれからの取り組みの方向性

- ・児童福祉法改正に伴う変化 → 委託事業から児童福祉事業2種事業へ
- ・フォースタリング機関からセンター化へ  
→ 東京都と特別区とのそれぞれの強みと変化
- ・自治体差をどのようにとらえて、子どもと里親家庭への支援を行っていくのか
- ・今後3年の変化と情勢にどのように対応していくことができるのか



ご清聴ありがとうございました。

